

## 補足情報

---

DISPLAY E17-9 LED

# 目次

はじめに .....	3
<b>1 本製品の特長 .....</b>	<b>5</b>
使用方法 .....	6
<b>2 各部の名称と機能 .....</b>	<b>8</b>
<b>3 ディスプレイドライバー (INF ファイル) のインストール .....</b>	<b>11</b>
初めて電源を入れるとき .....	11
最新の INF ファイルをダウンロードしてインストールする .....	11
<b>4 ディスプレイの設定 .....</b>	<b>12</b>
AUTO セットアップアクション機能 (アナログ入力時) .....	12
エコ機能 .....	12
ボタンロック機能 .....	14
細かい設定を行う .....	15
<b>5 省電力機能 .....</b>	<b>22</b>
<b>6 トラブルシューティング .....</b>	<b>23</b>
画面がおかしい .....	23
画面が調節できない .....	25
音が聞こえない／変な音が聞こえる .....	26
<b>7 日常のお手入れ .....</b>	<b>27</b>
清掃する .....	27
<b>8 リサイクル .....</b>	<b>28</b>
<b>9 付録 .....</b>	<b>29</b>
アームまたは壁掛けキットの取り付け方法 .....	29
2 台のコンピューターを接続する .....	32
<b>10 仕様 .....</b>	<b>33</b>
本体仕様 .....	33
標準表示仕様 .....	34
コネクタ仕様 .....	35
外形図 .....	36

# はじめに

このたびは、弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
このマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

## ■ マニュアルについて

- ディスプレイの設置、接続までは『取扱説明書』をご覧ください。  
『取扱説明書』の「使用上のご注意」も必ずお読みください。
- 画質の設定などの技術情報は、このマニュアルをご覧ください。

## ■ 警告表示について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

## ■ 画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

## ■ 本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
 <b>重要</b>	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 <b>POINT</b>	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページを示しています。

## ■ 製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
DISPLAY E17-9 LED	本製品

## ■ 商標および著作権について

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。



VESA は、Video Electronics Standards Association の登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright Fujitsu Limited 2022

# 1 本製品の特長

## 1 大画面・高解像度・省スペース

- ・ 1280×1024 ドットの解像度で最適に表示されます。
- ・ 省スペーススタンド設計のため、ワークスペースを広く使えます。

## 2 DDC/CI 対応

本製品は、VESA の DDC/CI (Display Data Channel Command Interface) 規格に対応しています。コンピューターが DDC/CI 規格に対応している場合は、DDC/CI 機能を使って画面を設定できます。

## 3 LED エコモード

周囲の明るさに応じて自動的に画面の明るさを調整する機能、周囲の明るさに加え表示する画像に応じて自動的に画面の明るさを調整する機能、およびワンタッチで事前に暗めに設定した明るさに下げる機能の 3 モードを搭載しています。

本機能を使用すると、最大約 61% の消費電力を削減できます。

## 4 スピーカー内蔵

ステレオスピーカーを内蔵し、立体感のあるサウンドでマルチメディア環境を実現します。

## 5 sRGB 対応

ディスプレイとプリンター／スキャナー／デジタルカメラなどの機器との色再現性を合わせる国際規格である、sRGB での表示が可能です。

### POINT

- ▶ sRGB とは、ディスプレイ／スキャナー／デジタルカメラなど周辺機器どうしの色再現性や、プリンターで出力するときの色を合わせることを目的にした、色の表現範囲を規定するための国際規格です。

sRGB の設定については、「画質モード」(→ P.17) をご覧ください。

## 6 多彩なインターフェース対応

アナログ信号 (D-Sub 15) およびデジタル信号 (DisplayPort (HDCP 対応)、HDMI (HDCP 対応)) を搭載しています。

## 7 多彩な設置方法

VESA の FDMI 規格に対応しています。FDMI 規格に準拠したアームまたは壁掛けキットに取り付けることができます。

### POINT

- ▶ 「VESA FDMI」とは「VESA Flat Display Mounting Interface」の略で、液晶ディスプレイをアームまたは壁掛けキットに取り付けるインターフェースです。

インターフェースとしては 75mm×75mm と 100mm×100mm の 2 種類あります。本製品は、100mm×100mm に対応しています。

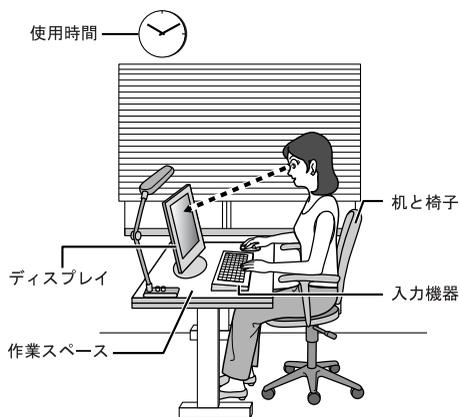
## 8 グリーン製品

省エネルギー、リサイクルしやすい材料の採用など、環境にやさしい設計です。  
このマークは富士通株式会社のグリーン製品の評価基準に適合した製品に表示しています。



## 使用方法

ディスプレイを長時間使い続けていると、目が疲れ、首や肩や腰が痛くなることがあります。その主な原因は、長い時間同じ姿勢でいることや、近い距離で画面やキーボードを見続けることです。ディスプレイをお使いになるときは疲労に注意し、適切な環境で作業してください。



### ■ ディスプレイ

- ・ 外光が直接目に入ったり画面に映り込んだりしないように、窓にブラインドやカーテンの取り付けや、画面の向きや角度の調整をしましょう。
- ・ 画面の輝度や文字の大きさなども見やすく調整しましょう。
- ・ ディスプレイの上端が目と同じかやや低くなるようにしましょう。
- ・ ディスプレイの画面は、顔の正面にくるように調整しましょう。
- ・ 目と画面の距離は、50cm 以上離すようにしましょう。

### ■ 使用時間

1時間以上続けて作業しないようにしましょう。続けて作業をする場合には、1時間に10～15分程度の休憩時間を取りましょう。そのとき、目の体操やできるだけ遠くを見るようにし、目の疲れやドライアイを予防しましょう。また、休憩時間までの間に1～2分程度の小休止を1～2回とり入れましょう。

## ■ 入力機器

キーボードやマウスは、ひじの角度が 90 度以上になるようにして使い、手首やひじは机、椅子のひじかけなどで支えるようにしましょう。

## ■ 机と椅子

高さが調節できる机や椅子を使いましょう。調節できない場合は、次のように工夫しましょう。

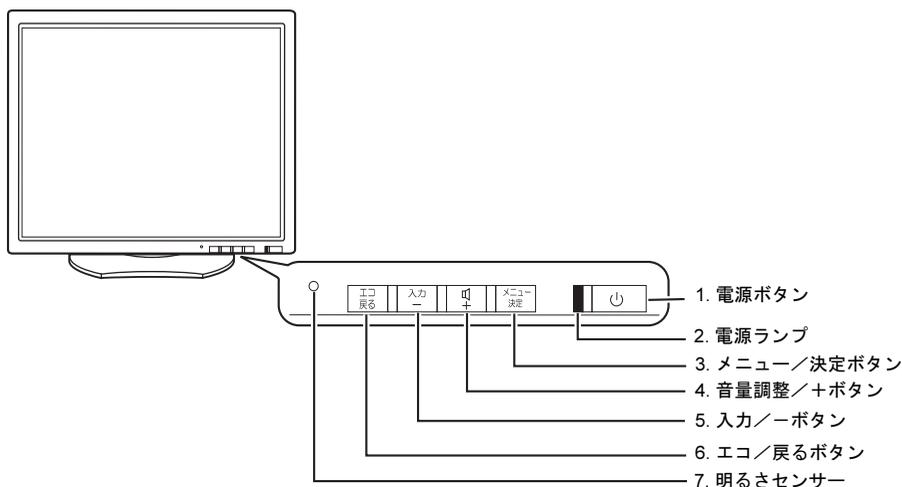
- ・机が高すぎる場合は、椅子を高く調節しましょう。
- ・椅子が高すぎる場合は、足置き台を使用し、低すぎる場合は、座面にクッションを敷きましょう。
- ・椅子は、背もたれ、ひじかけ付きを使用しましょう。

## ■ 作業スペース

机上のディスプレイの配置スペースと作業領域は、充分確保しましょう。スペースが狭く、腕の置き場がない場合は、椅子のひじかけなどを利用して腕を支えましょう。

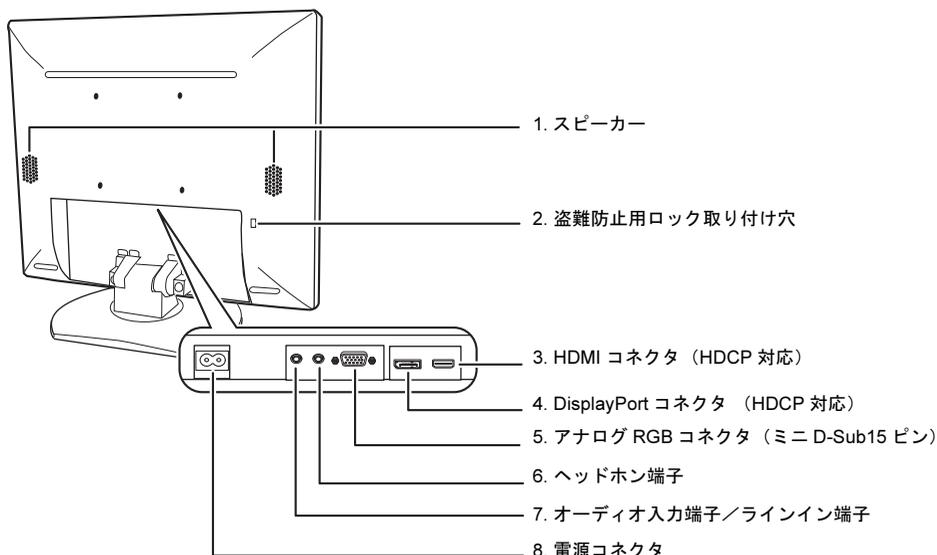
## 2 各部の名称と機能

### ■ 前面



- 1 電源ボタン (⏻)**  
本製品の電源オン／オフを切り替えます。
- 2 電源ランプ**  
本製品の電力状態を表します。  
「省電力機能」(→ P.22)
- 3 メニュー／決定ボタン**  
メニュー画面を表示、調整項目を決定、設定値を保存するときに押します。
- 4 音量調整 (🔊)／+ボタン**  
音量を調整するときに押します。メニュー画面が表示されているときは、各項目の選択や設定値の調整をします。
- 5 入力／-ボタン**  
メニューが表示されていないときに、入力信号を切り替えることができます。メニュー画面が表示されているときは、各項目の選択や設定値の調整をします。
- 6 エコ／戻るボタン**  
「LED エコモード」(→ P.12)の「オフ」「オート」「インテリジェントオート」「オン」を切り替えます。  
また、メニュー画面で調整中の値を取り消したり、前のメニューに戻ったりするときに使用します。
- 7 明るさセンサー**  
「LED エコモード」(→ P.12)を「オート」「インテリジェントオート」に設定したときに、周囲の明るさを検知して、画面の明るさを最適に調整します。

## ■背面



### 1 スピーカー

音声を出力します。

### 2 盗難防止用ロック取り付け穴 (🔒)

市販の盗難防止用ケーブルを取り付けることができます。

### 3 HDMI コネクタ (HDCP 対応) (HDMI)

コンピューターと HDMI ケーブルで接続します。

#### POINT

▶ HDCP とは "High-bandwidth Digital Content Protection" の略称で、DisplayPort、HDMI を経由して送信されるデジタルコンテンツの不正コピー防止を目的とする著作権保護用システムのことをいいます。

HDCP の規格は、Digital Content Protection, LLC という団体によって、策定・管理されています。本製品は、HDCP 技術を用いてコピープロテクトされているデジタルコンテンツを表示することができます。

### 4 DisplayPort コネクタ (HDCP 対応) (DP)

コンピューターと添付の DisplayPort ケーブルで接続します。

#### POINT

▶ DisplayPort とは、液晶ディスプレイなどのデジタル・ディスプレイ装置のために設計された映像出力インターフェースの規格です。

DVI の後継をねらった規格であり、音声信号や汎用データの転送も可能ですが、音声信号伝送はオプションのため、機器によって対応/非対応が異なります。

### 5 アナログ RGB コネクタ (ミニ D-Sub15 ピン) (□)

コンピューターと添付のアナログ信号ケーブルで接続します。

### 6 ヘッドホン端子 (🎧)

ヘッドホンを接続して使用します。

**7 オーディオ入力端子／ラインイン端子 (Ⓔ)**

コンピューターとオーディオケーブルで接続します。

**8 電源コネクタ (AC-IN)**

添付の電源ケーブルを接続します。

**⚠ 注意**

- ・ 本製品をご使用中は、不用意に背面ケーブル接続箇所に触れたり、ケーブルの抜き差しを行ったりしないでください。必ず本製品の電源をオフにしてから行ってください。

# 3 ディスプレイドライバー (INF ファイル) のインストール

---

## 初めて電源を入れるとき

---

コンピューターに接続後、最初に電源を入れたときに、本製品のドライバー (INF ファイル) のインストールを要求されることがあります。この場合、画面の指示に従って一度「プラグアンドプレイモニター」として設定を完了させ、その後ドライバーのダウンロード/インストールを行ってください。

### POINT

- ▶ お使いの OS の INF ファイルがない場合は、そのまま「プラグアンドプレイモニター」としてご使用ください。

## 最新の INF ファイルをダウンロードしてインストールする

---

最新のドライバー (INF ファイル) は、富士通製品情報ページ ([https://www.fmworld.net/biz/fmv/index\\_down.html](https://www.fmworld.net/biz/fmv/index_down.html)) よりダウンロードできます。

「ディスプレイ INF ファイル/その他のドライバ」から型名 (VL-E17-9) を検索してダウンロードし、インストールしてください。

# 4 ディスプレイの設定

## AUTO セットアップアクション機能（アナログ入力時）

本製品は、次のとき、最適な表示を得られるように画面位置、水平サイズなどを自動調整します。

- ・初めてディスプレイをコンピューターに接続したとき
- ・今までに入力されたことのない解像度（モード）が設定されたとき

### 重要

- ▶AUTO セットアップアクションは、本製品の対応する解像度（モード）でのみ動作します（→P.34）。
- ▶一度調整された解像度（モード）は、設定値が本製品に記憶されるので、記憶後はAUTO セットアップアクションは動作しません。
- ▶AUTO セットアップアクションは、画面全体が暗い色に設定されている場合、動作しないことがあります。その場合は、コンピューターで画面の背景を白色に設定してから行ってください。
- ▶HDMIケーブルおよびDisplayPort信号ケーブルでの接続の場合は、AUTOセットアップアクションおよび自動調整は動作しません。

## エコ機能

本製品には、画面の明るさを抑え消費電力を低減する「LEDエコモード」機能が搭載されています。

### LEDエコモード

LEDエコモードとは、画面の明るさを抑え、消費電力を削減する機能です。

LEDエコモードには「オフ」「オート」「インテリジェントオート」「オン」の4種類があり、通常時の消費電力を最大で約29%削減することができます。使用環境に応じてモードを選択することで、最適な省電力効果が得られます。

エコ/戻るボタンを1回押すと、現在のLEDエコモードの状態が表示されます。続けて押すと、モードが切り替わります。



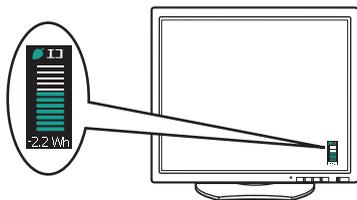
モード名	機能	省電力効果
オフ	メニュー画面の「明るさ」で調整した明るさそのまま画面を表示します。	—
オート	明るさセンサーで周囲の明るさを検知し、周囲に合わせて画面の明るさを下げるにより消費電力を低減します。	低
インテリジェント オート	明るさセンサーに加え、画面内で白く表示されている面積に応じて画面の明るさを下げ、消費電力を低減します。	中
オン	画面の明るさを、事前に暗めに設定した明るさに下げます。消費電力が最も少なくなります。	高

## 重要

- ▶ ご購入時は、LED エコモードが「オフ」に設定されています。
- ▶ 明るさセンサーの前には物を置かないでください。LED エコモードを「オート」または「インテリジェントオート」に設定した場合、物を置くなどして明るさセンサー（→ P.8）を覆い隠してしまうと、周囲の明るさを正しく検出できずに画面が必要以上に暗くなってしまう可能性があります。
- ▶ 明るさ調整とLED エコモードの関係は、次のようになります。  
明るさ調整値が25を超えると、LED エコモードは「オフ」に設定されます。  
明るさ調整値が25以下になると、LED エコモードは「オン」に設定されます。  
LED エコモードが「オン」の範囲内で明るさを調整した場合、調整した値は記憶され、次回からのLED エコモードの「オン」の設定になります。

## ■ エコゲージ

現在の電力削減量をリアルタイムに数字とバーで表示します。  
電源を入れたときや節電状態からの復帰時、入力信号および電力削減量に変化したときに一定時間表示され、自動的に消えます。  
エコゲージは、メニュー／決定ボタン（→ P.8）でメニューを表示し、「エコ」－「エコゲージ表示」（→ P.19）で表示、非表示を切り替えることができます。



## POINT

- ▶ エコゲージで表示している数値およびバーは、LED エコモードやエコポートを使わずに明るさを最大にして使用している状態と比較した場合の値であり、電力削減量の目安を示すものです。

## ■ エコポート

エコポートとは、OSの起動時など、入力信号が本製品の推奨解像度より小さい解像度（1024×768 など）の場合に、輝度を落として電力を削減する機能です。  
エコポートはメニュー／決定ボタン（→ P.8）でメニューを表示し、「エコ」－「エコポート」（→ P.19）でオン、オフを切り替えることができます。

## 重要

▶解像度が 1280×1024 の場合、エコブートは動作しません。

## ■ 累積電力削減量表示

ご使用開始からの電力削減量を表示することができます。

累積電力削減量 (kWh) とその累積電力削減量を CO<sub>2</sub> 換算した値 (kg) の 2 種類を表示します。累積電力削減量とは LED エコモードやエコブートを使わずに、明るさを最大にして使用している状態と比較した場合の値であり、電力削減量の目安を示すものです。

メニュー／決定ボタン (→ P.8) でメニューを表示し、「エコ」を選択すると、「累積電力削減量」 (→ P.19) が表示されます。

なお、「エコ」で表示している累積電力削減量と累積 CO<sub>2</sub> 削減量は、「エコ」－「累積電力削減量リセット」 (→ P.19) でリセットできます。

## POINT

▶「累積電力削減量」には、本製品が省電力状態に入っている間 (→ P.22) に削減された電力量は含まれておりません。

## ボタンロック機能

本製品には、ボタンをロックする機能が搭載されています。ボタンをロックすることで、無断で設定を変更することができず、誤操作防止が可能となります。



- 1** メニュー／決定ボタンを押します。  
メニュー画面が表示されます。
- 2** 音量調整／＋ボタン (↓) または入力／－ボタン (↑) を数回押し、「その他」を選択します。
- 3** メニュー／決定ボタンを押します。  
サブメニューに移ります。

- 4 音量調整／＋ボタン（↓）または入力／－ボタン（↑）を数回押し、「ボタンロック」を選択します。
- 5 メニュー／決定ボタンを押します。  
「ボタンロックしますか？」と表示されます。
- 6 メニュー／決定ボタンを押します。  
「ボタンロックされています」と表示され、すべてのボタンがロックされます。

## POINT

▶ ボタンロック中に、ボタンを押すと、画面に「ボタンロックされています」と表示されます。ボタンのロックを解除するには、メニュー／決定ボタンを3秒以上長押ししてください。

## 細かい設定を行う

本製品はメニュー画面でさまざまな設定を行うことができます。

### ■メニュー画面の基本的な操作

#### □ ボタンの基本機能

メニュー／決定ボタン  
メニュー画面が表示されている場合  
・ 調整項目の決定  
メニュー画面が表示されていない場合  
・ メニュー画面の表示

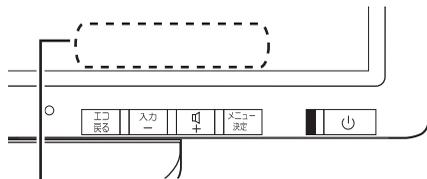
音量調整／＋ボタン  
メニュー画面が表示されている場合  
・ 調整項目の選択  
・ 設定値の調整  
メニュー画面が表示されていない場合  
・ 音量調整画面の表示

入力／－ボタン  
メニュー画面が表示されている場合  
・ 調整項目の選択  
・ 設定値の調整  
メニュー画面が表示されていない場合  
・ 入力切換画面の表示

エコ／戻るボタン  
メニュー画面が表示されている場合  
・ 直前のメニュー画面に戻る  
・ メニュー画面の終了  
メニュー画面が表示されていない場合  
・ LED エコモード画面の表示

#### □ 操作方法

設定を変更するときにそれぞれのボタンを押すと、各ボタンが下表のように動作します。操作途中に解像度を変更した場合、操作途中の設定が保存され、その設定内容で画面が表示されます。



操作時、各ボタンにどのような機能が割り振られているかは、この部分に表示されます。

ボタンのすぐ上に表示される操作アイコンを確認のうえ、ボタンを押して設定を変更してください。それぞれの操作アイコンの機能は、次のようになります。

操作アイコン	機能
↑/↓	メニュー（サブメニュー）の設定項目を選択する
+/-	選択した設定項目の調整値を変更する
決定	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 選択したサブメニューを表示する</li><li>・ 調整値を確定する</li><li>・ 設定項目を確定する</li></ul>
戻る	直前のメニュー画面に戻る

## ■ 設定項目の内容

ボタンには複数の機能があります。

ボタン	機能
電源 (⏻)	電源のオン/オフを切り替えます。
メニュー/決定	明るさ / コントラスト (→ P.17) / スクリーン (→ P.18) / カラー (→ P.18) / エコ (→ P.19) / その他 (→ P.20) / リセット (→ P.20)
音量調整 (🔊) / +	音量を調整します (→ P.21)。
入力 / -	入力信号を選択します (→ P.21)。
エコ / 戻る	LED エコモードを設定します (→ P.12)。

## ■ 明るさ / コントラスト



### □ 調整項目の内容

名称	機能
明るさ	画面全体の明るさを調整します。
画質モード	コンテンツに応じた画面モードを設定します。
標準	標準的な設定のモードです。このモードのみ、コントラスト、カラー、黒レベルの調整が可能です。
sRGB	コンピューターの機種などの機器の違いによらず、意図したとおりの色を再現するための国際規格「sRGB」に設定します。
ブルーライトカット	エネルギーが高い青色光を最大約 60% 低減するモードです。同時にメールや文書の作成などのときには、紙の書類とほぼ同じように見え、見えやすくなります。
写真	デジタルカメラの画像やWeb閲覧などのグラフィックス表示を鮮やかに見えるモードです。鮮明に色を表現します。
コントラスト	画面全体の濃淡の強さ（コントラスト）を調整します <sup>注</sup> 。
黒レベル	黒色のレベルを任意に設定できます <sup>注</sup> 。

注：画質モード「標準」でのみ調整可能です。

## ■スクリーン（入力コネクタを「VGA」に選択した場合）



### □ 調整項目の内容

名称	機能
水平位置	表示画面の水平位置を左右に調整します。
垂直位置	表示画面の垂直位置を上下に調整します。
水平サイズ	帯状（縦）のノイズが発生する場合に調整します。
フォーカス	文字のにじみや画面の水平方向のノイズが発生する場合に調整します。
自動調整	自動で最適な表示を得られるように画面位置、水平サイズを調整します。

## ■カラー



## □ 調整項目の内容

名称	機能
カラー	画面の表示色を調整します。固定値の設定や赤／緑／青の色合いを個別に設定できます <sup>注</sup> 。 色温度を設定します。色温度は、K (Kelvin) で表示されます。
5000K	色温度を 5000K に設定します。
6500K	色温度を 6500K に設定します。
9300K	色温度を 9300K に設定します。
ユーザー	赤、緑、青の色割合をそれぞれ設定します。
ネイティブ	色温度をパネル固有の値に設定します。
赤レベル	「ユーザー」を選択すると、「赤レベル」、「緑レベル」、「青レベル」の設定ができるようになります。
緑レベル	
青レベル	

注：画質モード「標準」でのみ調整可能です。

## ■ エコ



名称	機能
エコゲージ表示	オン
エコポート	オン
累積電力削減量リセット	
累積電力削減量	0.008kWh
累積CO <sub>2</sub> 削減量	4.440kg

戻る ↑ ↓ 決定

## □ 調整項目の内容

名称	機能
エコゲージ表示	エコゲージ表示のオン／オフを設定します。
エコポート	エコポートのオン／オフを設定します。
累積電力削減量リセット	累積電力削減量と累積 CO <sub>2</sub> 削減量をリセット (0) します。
累積電力削減量	累積電力削減量 (kWh) を表示します。
累積 CO <sub>2</sub> 削減量	累積電力削減量を CO <sub>2</sub> 換算した値 (kg) を表示します。

## ■ その他



### □ 調整項目の内容

名称	機能
ミュート	ミュートのオン/オフを設定します。
DDC/CI	VESA DDC/CI <sup>注1</sup> のオン/オフを設定します <sup>注2</sup> 。
ロゴ表示	起動時のロゴを表示するかしないかを設定します。
ボタンロック	電源ボタン、メニュー/決定ボタン、音量調整/+ボタン、入力/-ボタン、エコ/戻るボタンを無効にすることができます。詳しくは、「ボタンロック機能」(→ P.14)をご覧ください。
オーディオ入力	入力オーディオ(デジタル/アナログ)を切り替えます(アナログ接続時は除く)。
情報表示	現在設定されている入力コネクタ、解像度、周波数が表示されます。

注1: 本製品は、VESA (Video Electronics Standards Association) の DDC/CI (Display Data Channel Command Interface) 規格に対応しています。

注2: 画質モード「標準」「sRGB」でのみ調整可能です。

## ■ リセット



## □ 調整項目の内容

名称	機能
オールリセット <sup>注</sup>	すべての項目をご購入時の設定に戻します。
カラーリセット <sup>注</sup>	色に関する設定のみを、ご購入時の設定に戻します。

注：オールリセット、カラーリセットはどの画質モードで実行しても、すべての画質モードの設定値をご購入時の設定値に戻します。

## ■ 音量調整



## □ 調整項目の内容

名称	機能
音量調整	スピーカーの音量を調整します。

## ■ 入力切換



## □ 調整項目の内容

名称	機能
DisplayPort	入力コネクタを「DisplayPort」に切り替えます。
VGA	入力コネクタを「VGA」に切り替えます。
HDMI	入力コネクタを「HDMI」に切り替えます。

# 5 省電力機能

本製品はコンピューターの省電力機能に対応しています。この機能は、マウスおよびキーボードが一定時間操作されないと、画像の表示を中断し、電力の消費を抑えます。

省電力状態では、画面の表示が中断し、本製品の電源ランプはオレンジ色に点灯します。

省電力状態から元の状態に戻すには、キーボードのいずれかのキーを押すかマウスを動かします。

本製品は、コンピューターの制御に応じて、次の表に示すいずれかの状態に移行します。移行時には画面に「節電に入ります」というメッセージが表示されます。省電力機能については、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

コンピューターの状態	本製品の動作					本製品の消費電力
	画面表示	本製品の電源供給元	電源ボタン	電源ランプ	LEDエコモード	
通常状態	表示あり	コンセントまたはコンピューターの電源連動式サービスコンセント	オン	青	オフ	最大時：18W / 31VA 出荷時 <sup>注1</sup> ：10W（出荷輝度設定時）
				緑	オン	
映像出力オフ <sup>注2</sup>	表示なし	コンセントまたはコンピューターの電源連動式サービスコンセント	オン	オレンジ	オフ	省電力動作時：0.2W
スリープ状態、休止状態またはシャットダウン	表示なし	コンセント	オン	オレンジ	オン/オフ	省電力動作時：0.2W
スリープ状態、休止状態またはシャットダウン	表示なし	コンセントまたはコンピューターの電源連動式サービスコンセント	オン	消灯	オン/オフ	0W
—	表示なし	コンセント	オフ	消灯	—	0.1W <sup>注3</sup>

注1：ご購入時の状態で、明るさを特に調整しない状態での消費電力です。

注2：次のように、コンピューターの電源がオンで画面表示を停止した状態です。

- ・電源設定にて、「ディスプレイの電源を切る」の設定時間を経過している
- ・リモートで省電力状態から復帰（レジューム）した状態になっている
- ・「ディスプレイの電源を切る」というアプリケーションが実行されているなど

注3：電源ボタン「オフ」時の電力消費は、電源ケーブルをコンセントまたはコンピューターの電源連動式サービスコンセントから抜くことで0にすることができます

## ■ コンピューターの電源連動式サービスコンセントからの電力供給について

コンピューターでスリープ/スタンバイ、または休止状態が設定されている場合、省電力動作時には、電源連動式サービスコンセントから電力が供給されなくなります。

## 6 トラブルシューティング

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、次の内容をお調べください。お客様からお問い合わせの多いトラブルに関する症状、原因、対処方法を記載しています。問題が解決できない場合は、ご購入元にご確認いただくか、故障・修理に関するお問い合わせ先にご相談ください。お問い合わせ先については、『取扱説明書』をご覧ください。

### 画面がおかしい

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
画面が明るすぎる	明るさの設定値が大きすぎる。	明るさを調整してください。	「明るさ/コントラスト」(→P.17)
画面が暗くなった	「LEDエコモード」が「オート」「インテリジェントオート」または「オン」になっている。	エコ/戻るボタンを押して、「LEDエコモード」を「オフ」に設定してください。	「LEDエコモード」(→P.12)
	明るさセンサーが何かに覆われている。	明るさセンサーを覆っているものを取り除いてください。	「各部の名称と機能」(→P.8)
	明るさの設定値が小さすぎる。	明るさを調整してください。	「明るさ/コントラスト」(→P.17)
	表示解像度が本製品の推奨解像度(1280×1024)(→P.34)より小さい解像度(1024×768など)で使用されており、エコポート機能が動作している。	エコポート機能をオフにしてください。	「エコポート」(→P.13)
	液晶パネル内部のLEDバックライトが、長期間使用で暗くなっている。	有償にて交換させていただきます。詳しくは「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」まで連絡してください。	『取扱説明書』
BIOS画面が表示されない、またはBIOS画面の表示時間が短い	ロゴ表示がBIOS画面と重なっている。	ロゴ表示を「オフ」に設定してください。	「ロゴ表示」(→P.20)
画面いっぱいに表示されない	画面位置の調整が適切でない。	水平サイズの調整を行った後に画面位置の調整を行ってください。	「スクリーン(入力コネクタを「VGA」に選択した場合)」(→P.18)
色の階調が強調され、グラデーションがなめらかに表示されない	画質モードが「写真」に設定されている。	画質モードの設定を別のモードに変更してご使用ください。	「画質モード」(→P.17)

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
画面の縦横比が崩れてしまう	コンピューターの設定が推奨解像度以外の解像度（モード）になっている。	コンピューターの設定を推奨解像度（モード）に設定してください。	「標準表示仕様」(→ P.34) コンピューターのマニュアル
	コンピューターの設定が720×400の解像度（モード）になっている	コンピューターの設定を720×400以外の解像度（モード）に変更してください。	コンピューターのマニュアル
格子状の模様が見えないことがある（アナログ接続時のみ）	フォーカスが合っていない。	フォーカスを調整してください。	「スクリーン（入力コネクタを「VGA」に選択した場合）」(→ P.18)
帯状のしま模様（縦）が見えることがある（アナログ接続時のみ）	水平サイズの調整が適切でない。	水平サイズの調整をしてから、フォーカスの調整をしてください。	「スクリーン（入力コネクタを「VGA」に選択した場合）」(→ P.18)
画面がはみ出る（アナログ接続時のみ）	画面位置の調整が適切でない。	水平サイズの調整を行った後に画面位置の調整を行ってください。	「スクリーン（入力コネクタを「VGA」に選択した場合）」(→ P.18)
	標準表示仕様以外の解像度（モード）になっている。	コンピューターの設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	「標準表示仕様」(→ P.34) コンピューターのマニュアル
次のメッセージが表示される「サポート外のモードです」	本製品に適切な信号が入力されていない。	コンピューターの設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	「標準表示仕様」(→ P.34) コンピューターのマニュアル
画面が消えることがある	電源ケーブルが奥まで確実に接続されていない。	電源ケーブルを奥まで確実に接続してください。	『取扱説明書』
文字の太さが場所によって異なる 画面の内容が大きくぼけて表示される	1280×1024よりも低い解像度（モード）になっている。 デジタル処理で擬似的に拡大表示しているので文字の太さが異なる場合がある。	コンピューターの解像度を1280×1024に設定してください。	コンピューターのマニュアル
	フォーカス、水平サイズの調整が適切でない（アナログ接続時）。	水平サイズの調整をしてからフォーカスの調整をしてください。	「スクリーン（入力コネクタを「VGA」に選択した場合）」(→ P.18)
電源を入れた直後やコンピューターの起動時または終了時に画面が点滅したり、乱れたりすることがある	コンピューターからの信号が連続的に切り替わるために起こる。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	—
点灯したままの点や黒い点が表示される	液晶パネルの特性で、故障ではありません。	見えにくい壁紙に設定することをお勧めします。	コンピューターのマニュアル

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
画面を切り替えても前の画像が薄く残っている	長時間同じ静止画像を表示すると、この現象が起こることがあります。液晶パネルの特性で、故障ではありません。	コンピューターの電源を切るか、変化する画像を表示していれば、画像は 1 日程度で自然に消えます。スクリーンセーバーを設定することをお勧めします。	—
表示画面にむらがある(もやもやしている)	液晶パネルの表面を押した。	本製品の電源を切り、その後電源を入れてください。	「各部の名称と機能」(→ P.8)
画面がちらつく	一部の階調、表示パターンによってちらつきが発生します。	画質モードを変更して、ちらつきの少ない画質モードを選択してください。	「画質モード」(→ P.17)
	「LED エコモード」が「インテリジェントオート」に設定されている。	「LED エコモード」を別のモードに変更してご使用ください。	「LED エコモード」(→ P.12)
2 台以上のマルチディスプレイを表示したとき、画面の色調が若干異なって見える	装置の個体差によるもの。	画質モードを「sRGB」に設定、またはカラーを調整してください。	「画質モード」(→ P.17) 「カラー」(→ P.18)

## 画面が調節できない

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
画面上に「ボタンロックされています」と表示される	ボタンロックが有効になっている。	メニュー/決定ボタンを3秒以上(メニュー画面が表示されるまで)押し続け、ボタンロックを解除してください	「ボタンロック機能」(→ P.14)
メニュー画面の自動調整より調整ができず、次のメッセージが表示される「失敗しましたマニュアルをごらんください」	標準表示仕様以外の解像度(モード)になっている。	メニュー画面の情報表示で、現在表示されている解像度(モード)を確認し、コンピューターの設定を標準表示仕様の解像度(モード)に変更してください。	「情報表示」(→ P.20) 「標準表示仕様」(→ P.34) コンピューターのマニュアル

## 音が聞こえない／変な音が聞こえる

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
スピーカーまたはヘッドホンから音が聞こえない	ミュートがオンになっている。	メニュー画面より、ミュートをオフにしてください。	「ミュート」(→ P.20)
	音量が小さすぎる。	メニュー画面より、音量を調整してください。	「音量調整」(→ P.21)
	コンピューターの音量設定が最小になっている。	適切な音量に調整してください。	コンピューターのマニュアル
	コンピューターの音量設定がミュートになっている(画面右下の通知領域に  と表示されている)。	キーボードの Mute (消音) ボタンを押すか、画面右下の通知領域の  をクリックして音量つまみを表示し、  をクリックして  にしてください。	コンピューターのマニュアル
	ディスプレイが省電力モードになっている。	省電力時には音声出力を止める仕様となっております。	「省電力機能」(→ P.22)
	オーディオケーブルが正しく接続されていない。	オーディオケーブルが本製品とコンピューターの適切な場所に接続され、しっかりと奥まで差し込まれていることを確認してください。	「各部の名称と機能」(→ P.8)
コンピューターとディスプレイのサウンド設定が異なっている。	コンピューターのサウンド再生機器の設定とディスプレイのサウンド入力の設定を確認してください。	コンピューターのマニュアル	
スピーカーまたはヘッドホンからブツブツという雑音が聞こえる	本製品の近くで携帯電話、トランシーバーなどの電波を発生する装置を使用している。	故障ではありません。携帯電話、トランシーバーなどを本製品から離してお使いになるか、使用をおやめください。	—
電源投入時などに「ブチッ」とノイズ音がする	オーディオ回路の出力信号が不安定なため発生します。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	—

# 7 日常のお手入れ

## 清掃する

お手入れの前に本製品の電源を切り、本製品の各ケーブルをコンセントまたはコンピューターから抜いてください。

### 重要

- ▶ 化学ぞうきんや市販クリーナーは、次の成分を含んだものがあり、画面の表面コーティングやカバーを傷つける場合がありますので、使用しないでください。
  - ・アルカリ性成分を含んだもの
  - ・界面活性剤を含んだもの
  - ・アルコール成分を含んだもの
  - ・シンナーやベンジンなどの揮発性の強いもの
  - ・研磨材を含んだものなど
- ▶ 本製品を清掃するときには、傷が付くのを防ぐため次の点にご注意ください。
  - ・柔らかい布をご使用ください。
  - ・力を入れすぎないようにしてください。
- ▶ 清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。

### □ 画面（液晶パネル）

ガーゼなどの柔らかい布で拭いてください。



### □ カバー

水または中性洗剤を含ませ、固く絞った布で拭いてください。中性洗剤を使用した場合は、水に浸して固く絞った布で、中性洗剤を拭き取ってください。また、拭き取るときは、本製品に水が入らないように充分注意してください。



# 8 リサイクル

---

## ■ 本製品の廃棄について

本製品の廃棄については、富士通のホームページ「ICT 製品の処分・リサイクル方法」(<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/recycleinfo/>)をご覧ください。

## 9 付録

### アームまたは壁掛けキットの取り付け方法

本製品はスタンドを取り外して、VESA FDMI 規格対応のアームまたは壁掛けキットを取り付けることができます。

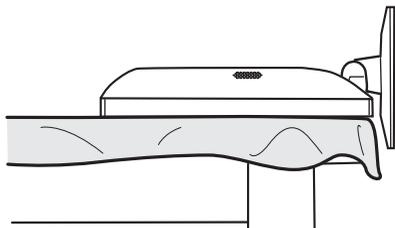
ドライバーをご用意ください。

#### 重要

- ▶ 本製品に取り付けるアームまたは壁掛けキットは、VESA FDMI 規格に適合したものをお選びください。
- ▶ 本製品に取り付けられるアームまたは壁掛けキットは、次の条件を満たしている必要があります。
  - ・ 取り付け部分のネジ穴の間隔が 100mm×100mm である
  - ・ M4×10mm のネジで、取り付けができる
  - ・ 8kg の重さに耐えられる
- ▶ ネジは、VESA FDMI 規格対応のアームまたは壁掛けキットに添付されているもの (M4×10mm) を必ず使用してください。
- ▶ ネジは最後までしっかりと締めてください。取り付け方が不十分な場合、外れて落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。
- ▶ アームまたは壁掛けキットを取り付けおよび設置するときは、アームまたは壁掛けキットのマニュアルもご覧ください。

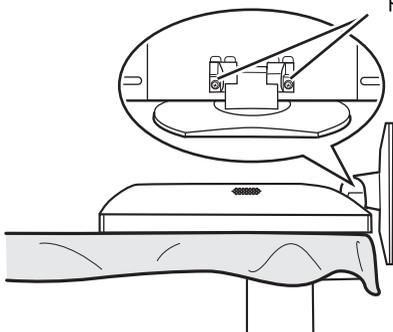
**1** すでにケーブルを接続している場合は、いったんすべてのケーブルを取り外します。

**2** カバー／液晶パネルに傷が付かないように、柔らかい布などを敷いた安定した場所に、液晶パネル面を下に向けて置きます。



### 3 スタンドのネジ（2ヶ所）を取り外します。

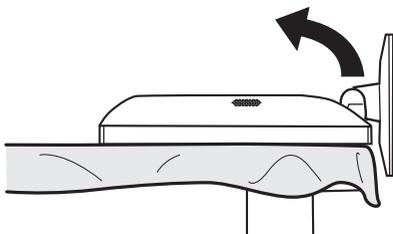
ドライバーでネジを外します。



### 4 スタンドを取り外します。

#### ⚠ 注意

- ・ スタンドは必ず手で持って作業してください。スタンドの落下により、破損、けがのおそれがあります。

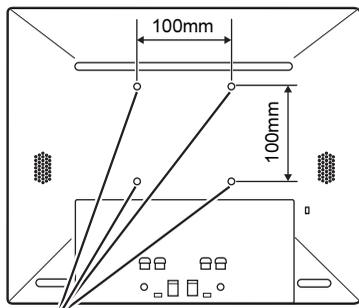


#### 🔍 POINT

- ▶ 取り外したスタンドとネジは、スタンドの使用時に必要ですので、大切に保管してください。

## 5 本製品をアームや壁掛けキットに取り付けます。

本製品のアーム、壁掛けキット固定用ネジ穴（4ヶ所）に、アームまたは壁掛けキットのネジ穴を合わせ、アームまたは壁掛けキットに添付されているネジ4本（M4×10mm）で取り付けてください。



アーム、壁掛けキット固定用ネジ穴

## 6 アームまたは壁掛けキットを設置した後、ケーブルを接続します。

ケーブルの接続については、『取扱説明書』をご覧ください。

### POINT

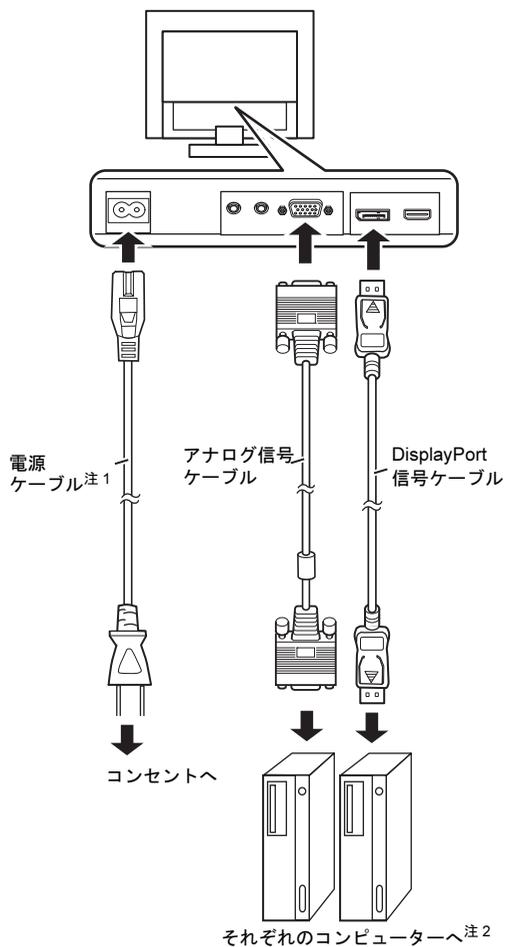
- ▶ アームまたは壁掛けキットを設置した後で、本製品背面のコネクタにケーブルを接続できない場合は、アームまたは壁掛けキットを設置する前にケーブルを接続してください。

### POINT

- ▶ アームまたは壁掛けキットを外してスタンドを使用する場合は、「アームまたは壁掛けキットの取り付け方法」（→ P.29）の逆の手順でスタンドを取り付けてください。

## 2 台のコンピューターを接続する

2 台のコンピューターを接続するときは、次のように接続してください。



注1：本製品には、添付されている電源ケーブルを使用してください。また、電源ケーブルは他の製品には使用しないでください。

注2：接続するコンピューターが1台につき、アナログ信号ケーブル、DisplayPort 信号ケーブルのいずれか1つのみお使いください。

# 10 仕様

## 本体仕様

項目	仕様	
入出力 I/F (コネクタ)	アナログ RGB コネクタ (ミニ D-Sub15 ピン) 注1	映像信号: アナログ (セパレート同期信号 / TTL) 0.7Vp-p (正極性)、75Ω インピーダンス
	HDMI コネクタ (HDMI) 注1	映像信号: デジタル、HDMI1.4、(TMDS/HDCP1.4 対応)
	DisplayPort コネクタ	映像信号: デジタル (DisplayPort1.2/HDCP1.4/DPCP1.1 対応)
	オーディオ入力端子 (φ3.5 ステレオジャック)	音声信号: アナログ 0.7Vrms(TYP) 12.7kΩ インピーダンス
	ヘッドホン	0.185mW/ch (32Ω インピーダンスのヘッドホンを推奨)
表示部	画面サイズ	17 型 (対角 43cm)
	表示寸法	337.9mm (H) × 270.3mm (V)
	液晶パネル	TFT カラー液晶
	解像度	1280×1024 ドット
	画素ピッチ	0.264mm×0.264mm
	表示色	1677 万色
	輝度	250cd/m <sup>2</sup> (Typ.)
	コントラスト比	1000:1
	応答速度	5ms
視野角	上下 160°、左右 170°	
機能	表示モード	640×480、720×400、800×600、1024×768、1280×720、1280×1024
	チルト	下 5° ~ 上 20°
	スイーベル	左右各 90°
	壁掛け	100mm×100mm (VESA 規格対応)
電源	入力	AC100V 50/60Hz (入力波形は正弦波のみサポート)
	最大消費電力	18W / 31VA (オーディオ動作時)
	出荷時消費電力	10W (出荷輝度設定時)
	LED エコモード「オン」時消費電力	7W
	最小消費電力 (省電力動作時 <sup>注2</sup> )	0.2W
	電源ボタン「オフ」時 <sup>注3</sup>	0.1W
音声部	最大出力	1W×2 8Ω インピーダンス
	スピーカー	ステレオ
	再生周波数帯域 (ユニット)	450Hz ~ 20kHz (0.5W 出力時)
外形寸法	374.5mm (W) × 164mm (D) × 339mm (H)	
質量	約 2.9kg (本体) 約 2.7kg (表示部)	
使用環境	温度	5 ~ 35 °C
	湿度	10 ~ 90% (RH) (結露しないこと)

注 1: 本製品は、VESA (Video Electronics Standards Association) の DDC 2B (Display Data Channel Standards Vers. 1.0 Rev.3 準拠) に対応しています。

注2：コンピューターで設定した自動的にディスプレイの電源を切る時間が経過して、スピーカーを使用せず、明るさを特に調整しない状態での使用を想定しています。電源ランプがオレンジ色の状態です。

注3：電源ボタン「オフ」時の電力消費は、電源ケーブルをコンセントから抜くことにより0にすることができます。

## 標準表示仕様

本製品には、ご購入時に次のような表の解像度（モード）の調整値が登録されています（走査方式がインターレースの信号は対応していません）。

○：表示可能 ◎：推奨解像度（モード）

No.	解像度 （モード）	水平周波数 （kHz）	垂直周波数 （Hz）	極性 （H/V）	表示可能解像度（モード）	
					アナログ	デジタル
1	640×480	31.5kHz	60Hz	（- / -）	○	○
2	640×480	37.5kHz	75Hz	（- / -）	○	○
3	720×400	31.5kHz	70Hz	（- / +）	○	○
4	800×600	37.9kHz	60Hz	（+ / +）	○	○
5	800×600	46.9kHz	75Hz	（+ / +）	○	○
6	1024×768	48.4kHz	60Hz	（- / -）	○	○
7	1024×768	60.0kHz	75Hz	（+ / +）	○	○
8	1280×720	45kHz	60Hz	（+ / +）	—	○
9	1280×1024	64.0kHz	60Hz	（+ / +）	◎	◎
10	1280×1024	80.0kHz	75Hz	（+ / +）	○	○

### 重要

- ▶ 接続するコンピューターの種類により、表示位置などが多少ずれることがあります。その場合は、メニュー画面より自動調整を行ってください。自動調整で調整しきれない場合は、メニュー画面から手動で調整してください。コンピューター側での微調整は行わないでください（アナログ接続時）。
- ▶ 上表以外の解像度（モード）にコンピューターを設定すると、正常に表示されなくなる場合があります。
- ▶ 1280×1024 以外の解像度（モード）では、文字の輪郭がはっきり見えなかったり、細かなストライプの太さが揃わなかったり、縦横比が異なって画像などにゆがみが発生することがあります。これは、擬似的に拡大表示（全画面表示）しているためであり、故障ではありません。
- ▶ 上表の解像度（モード）であっても、スキャンコンバーターで表示された NTSC 信号については表示品位を保証するものではありません。

# コネクタ仕様

## ■ アナログ (ミニ D-Sub15ピン・コネクタ)

端子配列表				端子配列図
No.	信号	No.	信号	
1	R (映像)	9	DDC +5V	
2	G (映像)	10	GND	
3	B (映像)	11	NC 注	
4	NC 注	12	DDC DATA	
5	GND	13	水平同期	
6	GND	14	垂直同期	
7	GND	15	DDC CLOCK	
8	GND			

注：NC：未接続

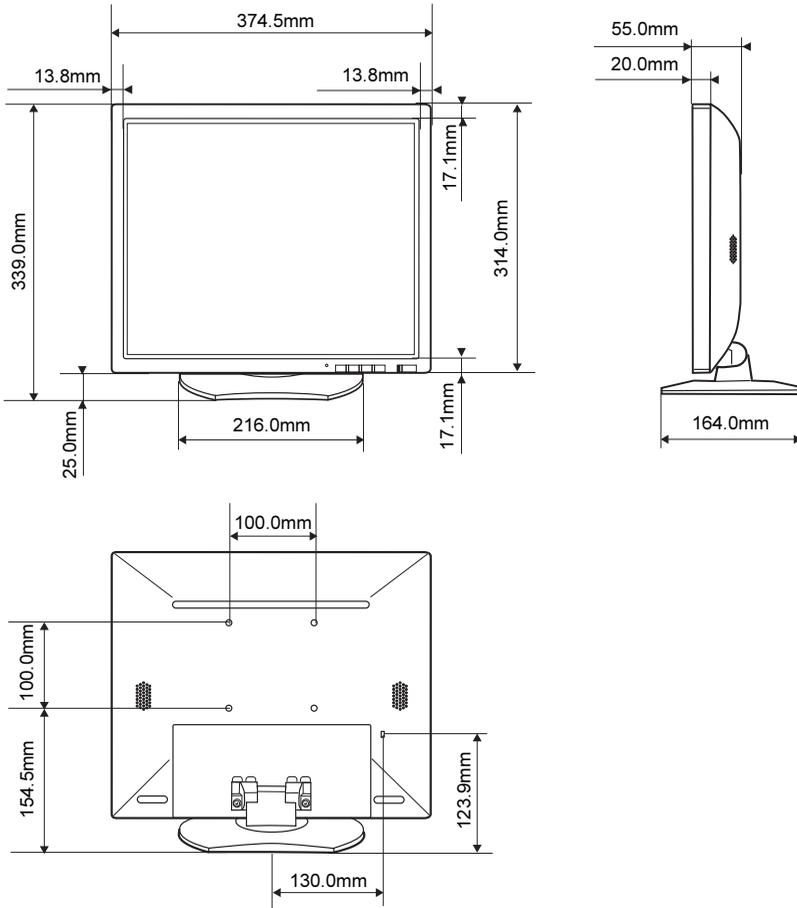
## ■ デジタル (DisplayPort コネクタ)

端子配列表				端子配列図
No.	信号	No.	信号	
1	Main Link lane3(n)	11	GND	
2	GND	12	Main Link lane0(p)	
3	Main Link lane3(p)	13	Config1	
4	Main Link lane2(n)	14	Config2	
5	GND	15	AUX channel(p)	
6	Main Link lane2(p)	16	GND	
7	Main Link lane1(n)	17	AUX channel(n)	
8	GND	18	Hot Plug Detect	
9	Main Link lane1(p)	19	Return	
10	Main Link lane0(n)	20	DP Power	

## ■ HDMI コネクタ

端子配列表				端子配列図
No.	信号	No.	信号	
1	TX2+	11	Shield (TXC)	
2	Shield (TX2)	12	TXC-	
3	TX2-	13	CEC	
4	TX1+	14	Reserve	
5	Shield (TX1)	15	SCL	
6	TX1-	16	SDA	
7	TX0+	17	GND (DDC/CEC)	
8	Shield (TX0)	18	+5V Power	
9	TX0-	19	Hot Plug Detect	
10	TXC+			

# 外形図



---

## DISPLAY E17-9 LED 補足情報

B6FY-5711-01 Z0-00

発行日 2022年10月  
発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

---

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。